

# 奨学金制度

徳島県民主医療機関連合会に加盟する、徳島健康生活協・とくしま健康サポートでは、医療系学生みなさんの学業や学生生活を応援するための奨学金制度を設けています。年度途中の申請も可能です。

## ◇奨学金貸与額

医学生 一般奨学金	1~2年生	50,000円/月
	3~6年生	80,000円/月
医学生 特別奨学金	全学年	150,000円/月
看護学生	奨学金①	40,000円/月
	奨学金②	60,000円/月

※奨学金申請や免除規定等、詳しくはお問い合わせください。



医療・医学の勉学に励むとともに、医療現場や医療をとりまく社会の状況にも目を向け、様々な学習交流活動(奨学生活動)に参加します。豊かな人間性と幅広い視野をもった医師をめざし、全国の仲間と一緒に学び交流しましょう。

**Point!**  
**入学前の申請OK**

**Point!**  
**返済免除規定あり**

◇薬学生対象の奨学金は  
薬局法人(社)とくしま健康サポート  
☎088-655-1573 お問い合わせください。



# すだち通信

## 2023年秋号



~Contents~

- ◇研修相談会のお知らせ
- ◆研修医からのメッセージ
- ◆奨学金のご案内

- ◆連載記事
- \* 医師紹介
  - \* 職場紹介
  - \* BOOKレビュー
  - \* すだちDEクイズ

## すだちDEクイズ(第10回)

9月9日は語呂合わせで「救急の日」でしたのでAEDについてのクイズです。

Q1.緊急時、AEDを持ち出して良い人は

- ①設置場所の責任者
- ②医療従事者
- ③誰でも良い

Q2.AEDのブースには鍵はかかっている?

- ①かかっている
- ②かかっていない

Q3.日本でAEDを使用できる対象者年齢は?

- ①6歳以上
- ②10歳以上
- ③年齢制限なし

答えが分かった方は、右のGoogleフォームで回答を送ってください。全問正解者の中から5名の方に図書カードをお送りします。



※回答締め切りは10月31日

第9回の答え: ②白米でした。応募ありがとうございました。

## ◆各種お問い合わせ・お申込みは

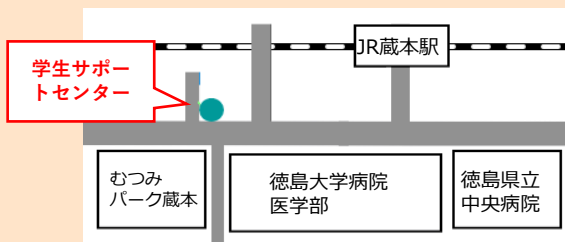
徳島県民医連 学生サポートセンター

住 所: 徳島市庄町1丁目パークハイツ101

電 話: 088-633-3224 または

090-7628-2820 (学生担当) まで

Email: saposen@kenkou-seikyou.com



## 徳島健生病院 臨床研修相談会

- ◆徳島健生病院のご紹介
- ◇徳島健生病院臨床研修のご紹介
- ◆研修医と懇談



徳島健生病院

研修医と話そう

徳島健生病院  
臨床研修相談会

## 2024年1月開催予定

詳細が決まり次第  
ホームページや受付フォームにて  
お知らせします

徳島健生病院で初期研修を開始した医師  
初期研修を終了し専門研修中(または帰任)の医師が、みなさんの?に答えます。

「研修先を決めたポイントは?」  
「実際の研修はどうですか?」  
「どんなところが大変ですか?」  
など、ざっくばらんな質問大歓迎!

医学生ならどなたでも  
低学年でも参加できます。  
お気軽にお申込みください。



全国各地で予定されている医療系  
学生企画や、サポートセンターの  
紹介がご覧になれるサイトです。

全日本民医連医師臨床研修センター  
[aequalis(イコリス)]



# 研修医

## からのメッセージ



1年目研修医  
渡部 京介

こんにちは、徳島県生大病院で1年目の研修医をしている渡部京介と申します。今回は「研修5ヶ月を経過してしま学生に伝えたいこと」というテーマで、自分が研修病院を選ぶ際に大事にしたことや実際に研修をしてみての思いをお伝えしたいと思います。

### 【なぜ徳島健生大病院での研修をしたと思ったか】

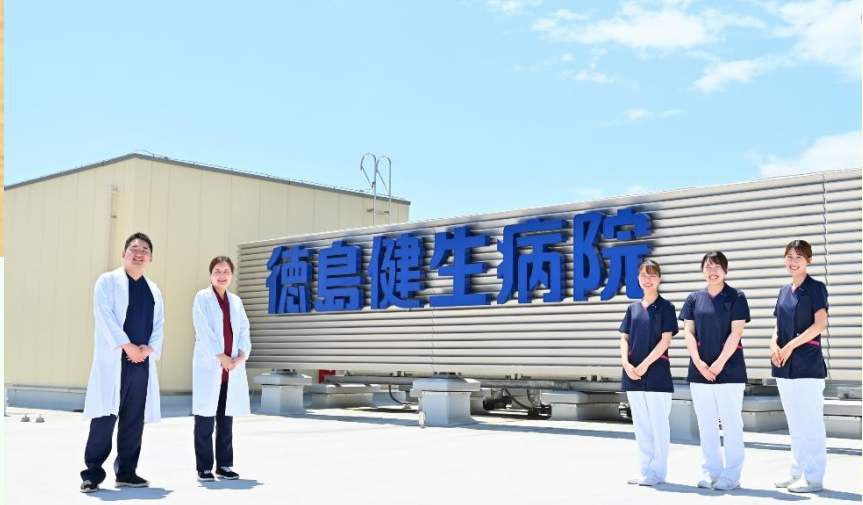
私が当院での研修を希望したのは、研修医のうちにcommon diseaseを幅広く学びたい、全人的な医療に取り組みたいと考えたからです。

私は元々、地域に根ざして患者さんの人生に寄り添う医療に興味と憧れを持っていました。将来はジェネラリストになりたいと思い、研修医のうちから全人的な医療に重点的に取り組んでいる病院で研修したいと考えていました。

徳島健生大病院は地域に根ざした中規模病院で、二次救急の受け入れも行って急性疾患から慢性疾患まで幅広いcommon diseaseを経験できると考えました。特に魅力的だったのは、研修科が細分化されておらず「内科」「外科」といった形になっており、研修期間を通して継続して幅広い層の患者さんの診療を経験できることでした。

### 【実際に研修をしてみて感じたこと】

研修科が細分化されていないため、糖尿病、COPD、尿路感染症、上部消化管出血と臓器別の垣根なく幅広い疾患を並行して診ることができ、勉強になると同時にとても面白いと感じています。入院から退院後どうするかまで継続して関わること、併存症を抱えている方も多く、メインとなる疾患以外の管理も行うことでその人の全体像を捉えるトレーニング



ができること、多職種合同のカンファレンスがあり色々な視点で患者さんの病状から生活、人柄まで全人的に把握して関わり方や必要な支援を検討できることなど、自分のやりたかった事ととても合致していました。

また、研修医の人数が少ない分、手技もどんどん経験させていただけるので基本的な技術を疎かにすることもなく研修できていると思います。

学ぶことが次々と出てくる研修の日々ですが、指導医の先生方やスタッフの皆さんに助けていただきながら少しずつ成長できていると実感しています。

### 【伝えたいこと】

研修内容、専門性、ワークライフバランス、給料、立地、倍率、院内の雰囲気など研修病院を選ぶ要素はたくさんあると思います。中でも診療科ごとの高度医療や3年目以降の後期研修を重視している学生が多いのではないのでしょうか。それぞれ将来進みたい分野があると思いますが、初期研修の間だからこそ診療科にとらわれることなく幅広く学ぶ選択肢もあるということ、それを選んで楽しく充実した研修をしている先輩がいるということを伝えることができたいと思います。

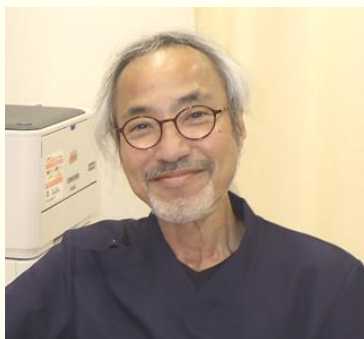


# 医師紹介 コーナー



徳島健生大病院 整形外科医

## 岡田 正彦 医師



経歴 1981年 和歌山県立医科大学卒業  
同年 徳島健生大病院にて研修開始  
1984年 高知医科大学(現高知大学) 整形外科入局  
1984年 徳島健生大病院帰院

私が医師になったときは脳神経外科医を希望していましたが、現在は整形外科医をしています。病院の希望もあり整形外科を手伝いながら、脳神経外科へ転向する予定でしたが、上級医に騙され(?)日本整形外科学会に入会したことがきっかけで、現在は日本整形外科学会専門医、脊椎脊髄病学会専門医、日本リウマチ学会専門医、日本リハビリテーション学会臨床認定医などを担っています。

脳神経外科医にならなかったことへの後悔はありません。整形外科は頭部を除く全身の運動器を見る広大な領域をカバーする学科で、勉強してもすべてを理解することの困難性がありますが、面白い学問です。民医連の病院は組合員さんに立脚しており、特に徳島健生大病院の患者様には、社会的弱者の方も多く、有名病院では診てもらえない患者様がおられます。徳島健生大病院の整形外科は極めて専門性の高い領域を除き、スタンダードな疾患については質の高い治療が受けられると自負しています。整形外科のプライマリーな治療を標準以上の質で提供しつつ、私の場合は脊椎領域をスペシャリティにこなすことを追及してきました。

当初の動機はともかく整形外科医であることに誇りをもって診療しています。徳島健生大病院の整形外科は研修にもってこいのレベルと症例、指導医がいます。

ぜひ研修に来てください。

## 職場紹介

### 徳島健生大病院 健診センター

健診センターでは、保健師・看護師・事務が在籍し、人間ドックをはじめとした各種健診、じん肺等の特殊健診、各種がん検診、新型コロナやインフルエンザ等の予防接種を行っています。

検査結果はベテランの各専門医がチェックし、精査が必要となった場合には当院での精査・受診につなげています。内科・外科の医師の他にも、検査技師・放射線技師が協同し健診をすすめています。

最近、DWIBS検診というMRIを用いた全身のがん検診もスタートしました。

予防医学にご興味のある方、ぜひお越しください。



## おすすめBook紹介

有川浩さんといえば恋愛小説。「ストーリー・セラー」は読書が苦手な私でも次々とページをめくってしまうぐらいの引き込まれる展開と美しい文章表現に感銘を受け、有川ファンになってしまいました。

彼女の書く小説に惚れ込んだ彼と作家としての道を選んだ彼女。しかし、作家である彼女は 思考することで脳が劣化する不治の病にかかってしまう。

生きなければ作家をやめるしかないが、自分の人生と彼の人生をどのように選択して生きていくのか、彼はどう彼女に寄り添っていくのか。夫婦の深い愛情に心打たれる作品です。最近感動することが少なくなってきた人や切ないラブストーリーが好きな人、作品の主人公に感情移入してしまう方にお勧めです。



徳島健生大病院 看護師